

精神障害にも対応した
地域包括ケアシステム
構築推進部会の報告

令和 7 年度の開催概要

	開催日	場所	議題	参加者
第 1 回	1 1 月 1 3 日 (木) 1 3 : 3 0 ~ 1 6 : 3 0	船橋市保健福祉 センター	・退院前カンファレンス開催のルールについて ・不参加の機関への情報共有方法について ・退院前カンファレンスで使用する様式の検討、支援フローについて	2 6 人
第 2 回	2 月 2 6 日 (木) 1 3 : 3 0 ~ 1 6 : 3 0	船橋市保健福祉 センター	・退院前カンファレンスの運用 (案) について ・精神科治療中断者の支援シート (仮) について	2 1 人

課題①退院後の病状悪化を見据えた入院中からの 連携支援や役割分担について

第1回部会

- 【検討内容】
- ・退院前カンファレンス開催のルールについて
 - ・不参加の機関への情報共有方法について

- 【検討結果】
- ・病識のない方や地域課題が多い方は、カンファレンスの優先順位が高い。
 - ・出席依頼は2週間前など、なるべく早めに参加機関に声をかければ集まりやすい。
 - ・不参加の機関へは電話で情報共有していることが多いが、共通の様式があるといい。

課題①退院後の病状悪化を見据えた入院中からの連携支援や役割分担について

①

1G

1 病識 (自分のおかれている状況の理解ができていない人)

2 入院前に生活状況がみだれている人

3 退院に向けての不安が強い人

・ 2週間～1ヶ月前

② 電話での共有

・ 主催から電話で情報共有が図られる良い

①

2G

・ 優先順位の高い順

1. 医療保護入院

2. 支援者がいない

3.

・ 声かけ
2週間前

②

・ 現在の方法

電話・メール・リスト

・ 改善点と解決策

① 優先順位

3G

1. 地域課題が多い人

2. サービスを新しく入れる人

3. 病識の乏しい方や再入院リスクのある方

声かけ

・ 2,3週間前など、できれば早めは、候補日があると良い

・ 事前準備をして臨める期間で

② 現在の方法: FAX・メール・TEL
Zoomで参加 (CPAではまだ)

改善点と解決策:

別日に改めて開催 (アタ-フォロー)

形式 (柔軟なモノ)

課題①退院後の病状悪化を見据えた入院中からの 連携支援や役割分担について

第2回部会

【検討内容】 ・ 退院前カンファレンス運用（案）について

【検討結果】 ・ 検討結果は資料6-①参照
・ 検討結果を踏まえ、事務局が運用（案）を修正する。
資料6-②参照
・ 修正後の運用（案）を部会構成機関に意見照会
し、「入院時からの支援者間の連携について（案）」
を作成。資料9

課題②治療中断者の治療継続に向けた支援について

第1回部会

- 【内容】・退院前カンファレンスで利用できる様式として、精神科治療中断者の支援シート（仮）を部会構成機関に配布。
部会後に、各機関から意見聴取。

第2回部会

- 【報告】・退院前カンファレンスで話し合われた結果や方向性は、出席者各自が記録し、共有されることは少ない。
・退院前カンファレンス欠席者には、電話等、口頭で結果を連絡する場合もあるため、退院前カンファレンス結果や方向性を記載できるシートがあると、支援内容や方向性がより共有できる。
- 【結果】・カンファレンス結果を共有するためのシート「カンファレンス情報共有シート（案）」を作成し、部会構成機関に報告及び意見照会
・カンファレンス以外でも使用できる「役割分担シート」として作成。資料7

課題③他機関の役割や機能の理解、対応スキル 向上について

部会での事例検討

【目的】 他機関の役割や機能を理解し、対応スキルの向上を目指す

	事例テーマ	提供者	参加者
第1回	宿泊型自立訓練を退所された方の振り返り	訪問看護ステーション レ・アーリ船橋 中澤氏	26人
第2回	利用者の高齢化にどう対応していくか	障害福祉サービス事業所 ベルサポ 鈴木氏	21人